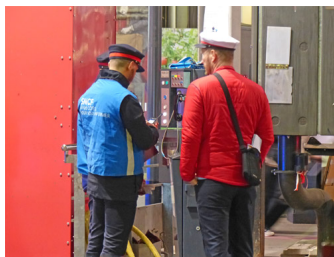


4816 パリ滞在記：SNCF・サンラザール駅 107

駅には、出会いと別れがある。夢とロマン。映画好きの久楽には、単なる通り道ではなく、駅中は勿論、駅周辺にも、お店があって、お世話になった。久楽は旅人。人間ウォッチングが面白く、パリ生活のリズムになった。



冒頭から脱線するが、サンラザール駅は、ノルマンディー行きの始発駅。
今は、パリから、バスを利用して、1時間半、ノルマンディーの美しい村・シベルニーには
印象派モネの家がある。僭越だが、久楽の作品「森の妖精」
大阪阪神百貨店7階、美術画廊にて個展開催。東京銀座三越百貨店8階、美術画廊、
ボストンでの開催の個展でも、「森の妖精」が、モネの雰囲気、
似ていると言われた。東京三越、案内状の絵柄、大阪阪神ニュースの表紙の表紙にも使われた
そんな経緯もあったので、この駅は、思いをはせる、夢を見る駅でもあった。

